

障がい者ドライバーの活用



日軽北海道 株式会社
サービス事業部 運輸課

2025年12月8日

聴覚に障がいのある方の採用は、道内で初めての試み、当社でも初めてのため悩みました。

- ・ワンマン運行するためには、何が必要か？
- ・どんな教習をすれば良いのか？
- ・乗務員服務規程や社内規定・他をどのように伝えたら良いのか？
- ・お客様に理解していただくには？
(弊社、企業送7割・貸切3割で運営)



・ワンマン運行するためには、「障がいに甘えない」「障がいを感じさせない」、努力が必要！！

本人には、「聴覚の障がい以外の事は特別待遇はありません。健常者と変わらぬ対応ですよ」「人の命を預かっている仕事なので甘えはきかない」ことを伝えた。

※運転手の心構えとして必要なことは、
初めに伝えた方が良いと思います。



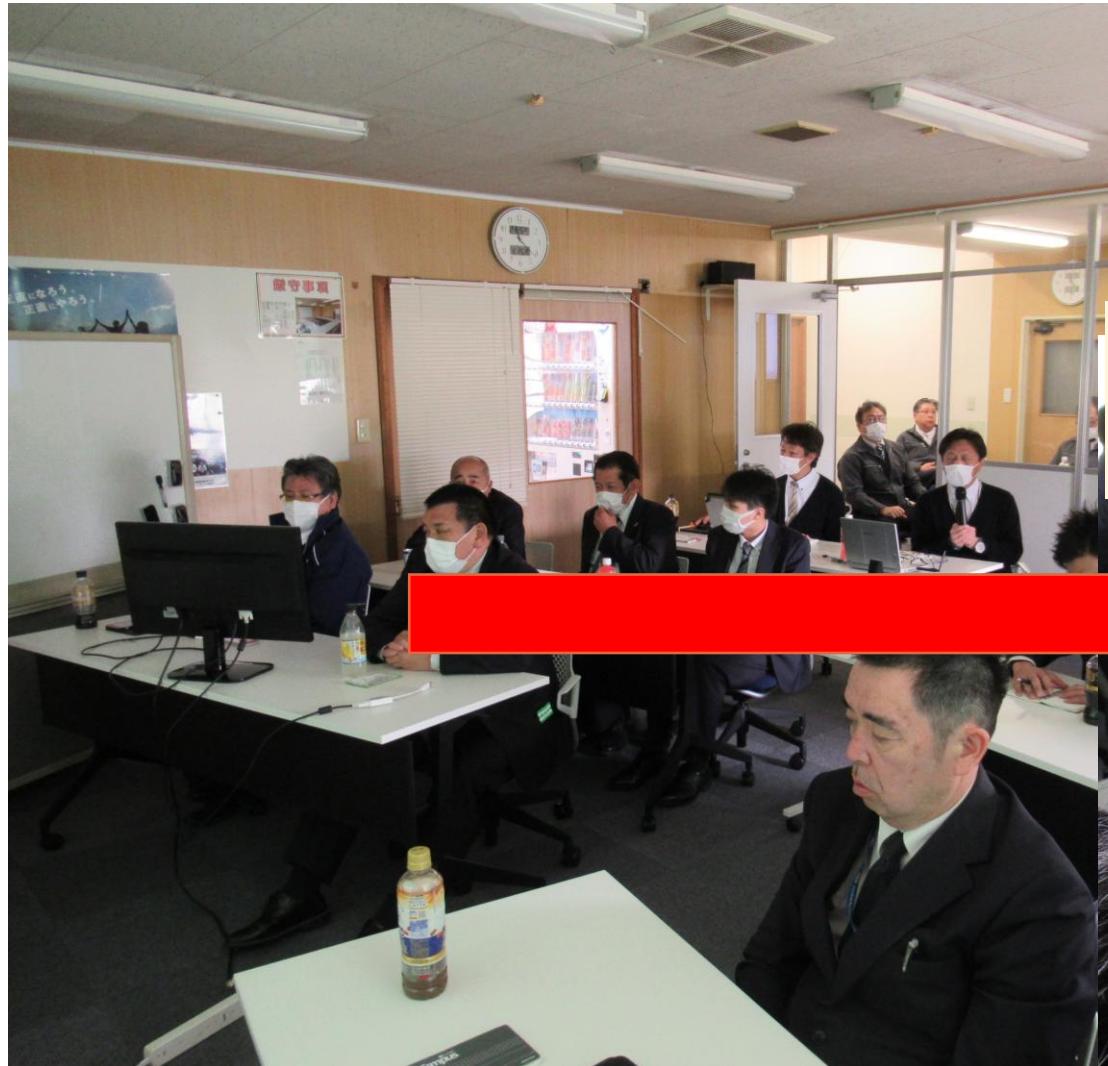
「教習」

・信頼関係を築くのが第一！

- ・専属の教官による指導を心掛け、アイコンタクト・ハンドサイン、時には電子パットを使い教習を行なった。
- ・ノートを使い指導すると履歴が残るので後からも活用し確認することが出来る。
- ・通常は、2~3ヶ月程度の教習期間ですが、今回は、5ヶ月間の教習を行ないました。



運輸課ミーティング風景



文字起こしアプリを
利用して参加



お客様研修

この基本マニュアルをバスに乗る全てのお客様に
対しレクチャーを行なった。(相手先企業様のご担当
者様が実施。)理解いただいた上でスタートです。
(事故・故障・災害時の協力要請)

大沢運転手乗務時のお願い

緊急時

緊急時には大沢運転手が日軽バス運行管理へ電話を掛けますのでお手数をおかけしますが代弁をお願いいたします。



事 故

故 障

災 害

受傷者がいましたら救急車要請お願いします。



消防 119 沢 警察 110

火災・地震・津波など身を守るために避難が必要です。



大沢運転手または運行管理の指示に従って下さい。

事故時のフォーマットや乗客情報のご記入にご協力をお願いします。



大沢運転手が持っています。

近くで運行しているバスの応援

支援社員を派遣

代替バス・タクシーの手配

必要に応じた最短での対応

日軽バス運行管理者が状況をお聞きいたしますので、わかる限り教えてください。

①時間・場所

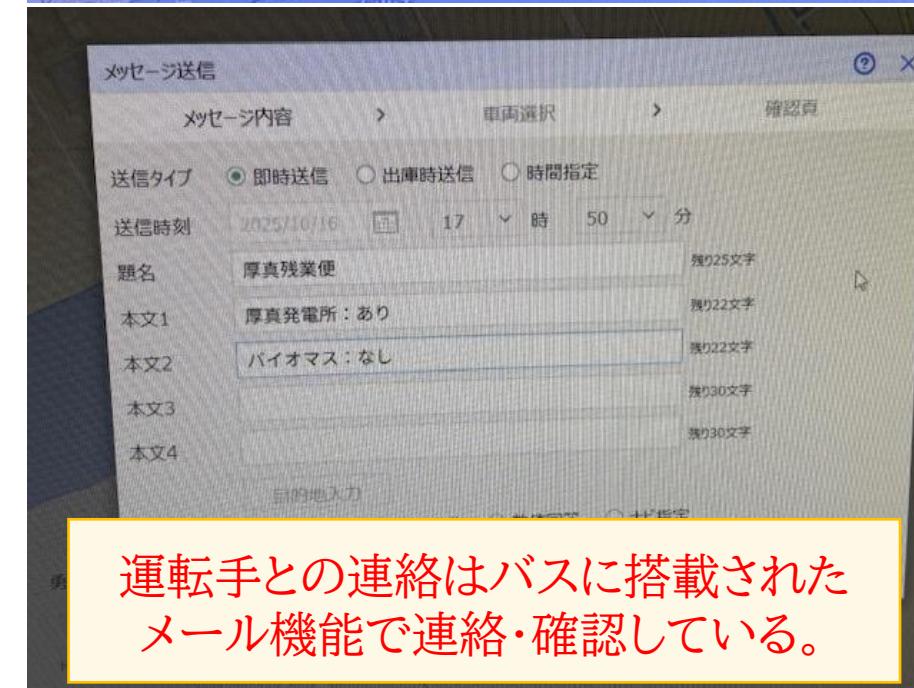
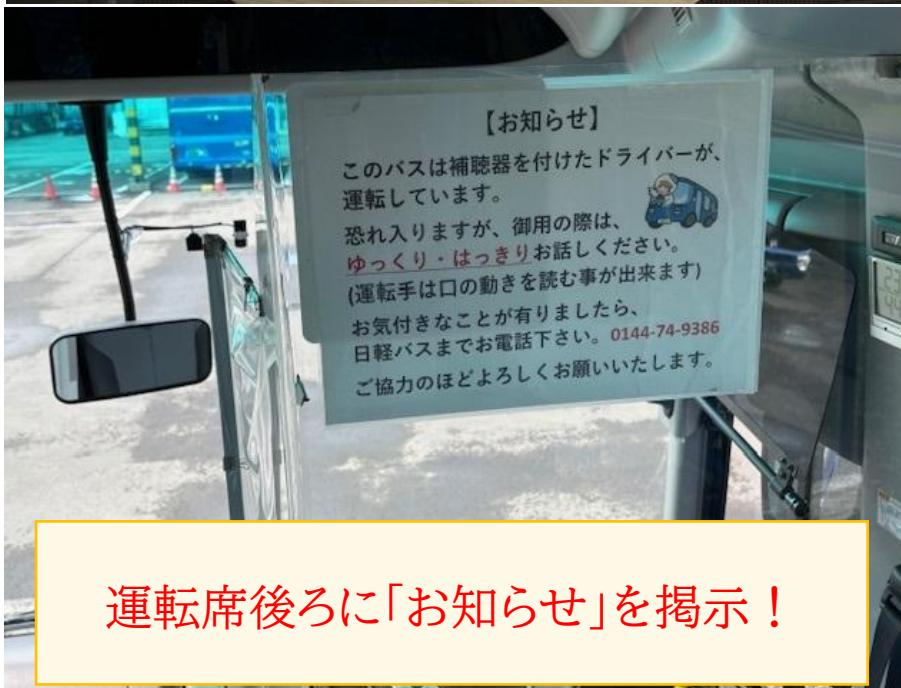
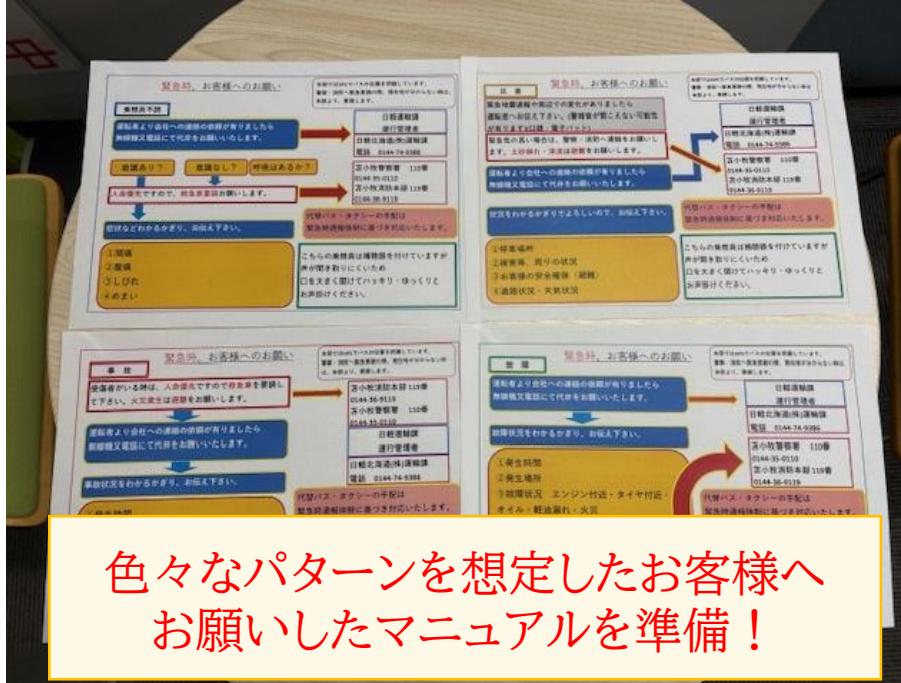
②事故(人身・物損)?故障?災害?

③負傷の有無及び程度

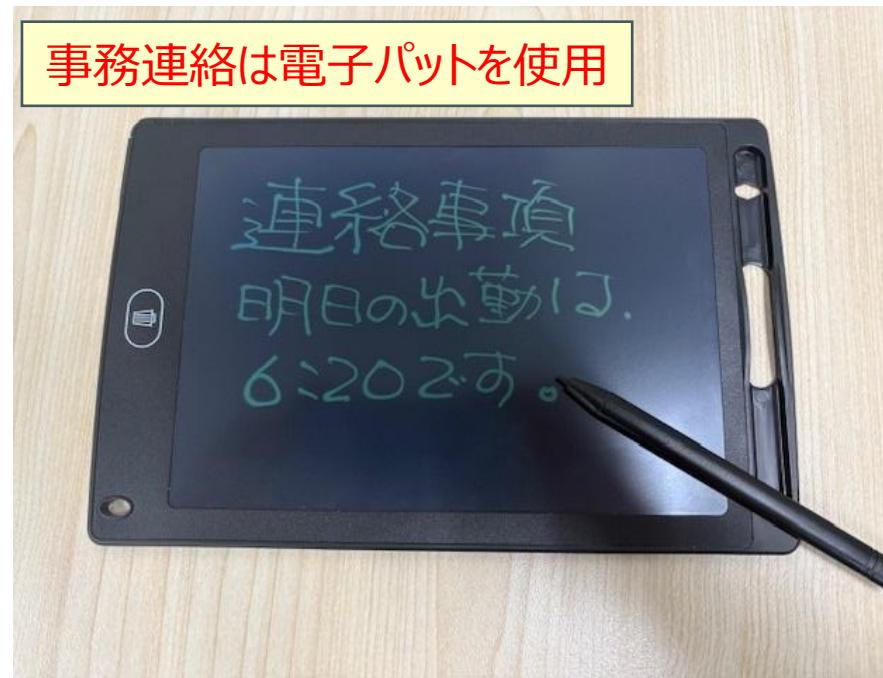
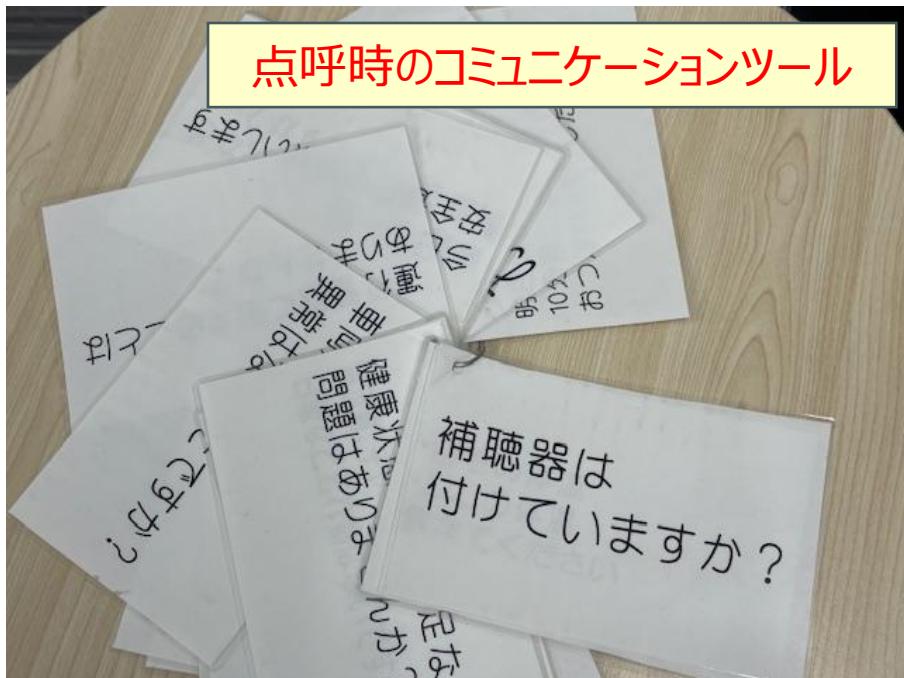
④故障の状況

いかなる時も人命優先ですので救急車を要請して下さい。





点呼風景



整備・研修



点呼点検出庫風景動画



・この様に、点呼・運転・作業は、健常者と変わりなく
働くことが可能であると思います。

ただ一つ、お客様とのコミュニケーションをどの様
に取るか、また障がい者だからと言うへだたりを
いかに無くすか、これは企業と本人、両方が汗を
かき努力と工夫をして行かなければ理解して
いただけないと思います。(東京のバス会社を
見習い「補聴器を付けたドライバーが運転しております。」と表現
してお知らせしております。)



現状は、マイクロバス・中型バスのみ、運行先企業様の理解をいただいている便のみの仕事を走っております。
今後は、本人の希望により大型バスの練習も行ない運行出来る様、準備しております。



・聴覚に障がいのある運転手の他
19歳運転手の採用や女性ドライバー
も率先して採用し、ドライバー不足に
日々対応しております。

自動運転バス実証実験オペレーター・
遠隔監視業務、協力。



おわりに！

- ・最後に弊社「日軽北海道 運輸課」のPRを少しさせて下さい。

日軽北海道運輸課紹介.MOV

ご清聴、ありがとうございました。

